

射水市立作道小学校活動報告

道の子ボランティア2024

取り組み状況

○小中合同あいさつ運動・道の子あいさつデー

(生活委員会、新湊南部中学校生徒会、PTA)

6月7日に生活委員と中学生と一緒にあいさつ運動に取り組んだ。先輩たちと一緒に元気な声で「おようございます」と登校してくる児童に声を掛けた。

また、毎月10日と20日を「道の子あいさつデー」として、クラスごとに担当し、朝玄関に立ち進んであいさつ運動を行った。



- ・始めは恥ずかしかったけど、だんだん大きな声であいさつするのが気持ちよくなった。
- ・たくさんの人からあいさつされたので、うれしかった。
- ・いつもよりたくさんあいさつができたので、元気になった気がした。
- ・みんなであいさつすると、いつもより大きな声で言えて勇気が出た。

○ゴミ拾い活動（4年生：総合的な学習の時間）

4年生は、総合的な学習の時間に環境学習に取り組み、地球温暖化や環境破壊が進む現状を知った。そこで、今自分たちができることはないか話し合い、身の回りの環境をきれいするために学校の周辺を見て回り、ポイ捨てのゴミや空き缶を拾い集めた。



- ・いつも通っているアンダーパスにも、たくさんゴミが落ちていてびっくりした。
- ・プラスチックゴミや空き缶をポイ捨てしたら、いつまでも残ってしまうから大変だ。
- ・たくさんの人にポイ捨てをしないように呼びかけたい。

○奉仕活動（6年生）

3月、卒業を控えた6年生が、6年間過ごした校舎に感謝を込めて、校舎内外の清掃活動に取り組んだ。日頃清掃されない場所や汚れている箇所を進んできれいにした。

- ・学校がきれいになって、気持ちがいい。もっときれいにしたかった。
- ・いつも使っていた場所なので、気持ちを込めて掃除をした。
- ・いつまでもきれいな学校でいてほしい。



◆最後に一言（今後の抱負）

上記の活動の他に、総合的な学習の時間に老人介護施設の訪問やこども園で園児と交流、地域の生き物調査等、地域に出て活動することがあり、とても貴重な体験となった。子供たちの活動を支えてくださる地域の方々がたくさんおられ、今後ともご支援、ご協力をお願いしたい。